



やまばと

令和7年12月17日

文責 校長 小松原 知子



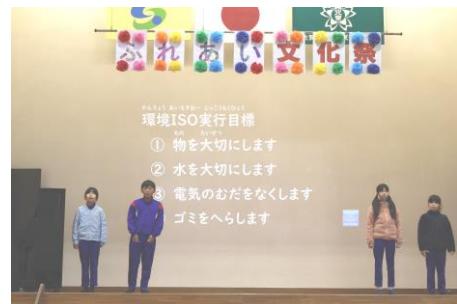
郷土を愛し、心豊かで心身共にたくましく、生き生きと学ぶ東部っ子の育成
・すすんで学習・心と体をきたえて何事にもチャレンジ・自分も友達も大切に

ふれあい文化祭～一人ひとりの個性が輝きました！～

11月30日(日)，保護者・ご家族，地域の皆さんなど多くの方のご参加をいただき，「ふれあい文化祭」を開催いたしました。文化祭では，各学級の出し物や子どもたちが自分たちで考えた出し物が披露されました。どの出し物もとてもかわいく，とても楽しく，とてもすばらしいものでした。子どもたちのがんばりに，自然と笑顔がこぼれ，会場があたたかな雰囲気に包まれました。ご参加の皆様には，子どもたちのがんばりを見守っていただき，あたたかな言葉や拍手を送っていただきました。ありがとうございました。皆さんの思いを受け，子どもたちは自分への自信をさらに深めることができたと感じています。

また，保護者の皆様には，子どもたちの出し物の準備や会場の準備・後片付けなど，たくさんのご協力をいただきました。おかげでとてもすてきな時間とすることができました。心より感謝申し上げます。

各学年の出し物



わたしの自慢



思いをこめた「全校スピーチ」！がんばっています！！

「やまばと」第11号でお伝えした「全校スピーチ」。その後も子どもたちが思いをこめたスピーチの発表が続いています。今回は、2人の子どもたちのスピーチを紹介します。

自分の夢について、思いを明るい声で聞き手に伝えました。「農家」と「小学校の先生」という二つの夢をもっていること。どうしてなりたいと思うようになったのか、実際のエピソードを入れてわかりやすく話してくれました。「農家」になりたいと思ったきっかけとして、「お父さんが作った野菜はなぜこんなにおいしいんだろう。」と思い、お父さんにたずねたこと。「う~ん、何でやろうね。」と答えたお父さんの働く姿にあこがれたことを話してくれました。「農家」も「先生」も「育てる仕事」という言葉を、とてもうれしく感じました。子どもたちからも、「夢の理由や共通点がよくわかった。」「ぼくも、3代目になって農業をしてみたい。」という声が届きました。自分の夢に向かって進む姿をみんなで応援し続けたいと思います。



「笑顔から始まるもの」という題名でスピーチを行いました。友だちの言葉をきっかけに笑顔について考えたことから始まる自分の経験を話しました。仲間とともに過ごす中で、気づき、考え、行動した経験は、とてもすばらしいものであると感じました。行動の最後は、今年の運動会。応援団長として、「笑顔」を大切に下級生と取り組んだことを振り返って感じたことを話してくれました。「あなたにとって笑顔とは。」スピーチの最後に聞き手にたずね、「私にとって笑顔はすべてを幸せにしてくれるもの。」と締めくくりました。子どもたちは、「気持ちがたくさん入っていてよかった。」「友だちに言われた言葉から始めているのがいい。」という声が届きました。スピーチを聞いて、改めて笑顔の大切さを考えさせられました。



ご参加いただきありがとうございました！～バルーン体験、授業参観、ふれあい給食～

11月7日(金)に行いました「バルーン体験教室」「授業参観」「ふれあい給食」へたくさんの保護者の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

天候に恵まれ、バルーン係留を実施することができました。上空から見る校舎や地域の様子に大満足。子どもも大人もみんな笑顔になりました。

また、その後行いました授業参観にもたくさんご参加いただきました。子どもたちの様子はいかがでしたでしょうか。お気づきのこと等ありましたら、ぜひお知らせいただきたいと思います。

さらに、1年生の保護者の皆様には、「ふれあい給食」にもご参加いただきました。お家の方と一緒に食べる給食の味は格別だったと思います。ありがとうございました。



1月の行事予定

- ・ 4日(日) 鬼火小屋竹取り
- ・ 5日(月) 鬼火小屋竹取り予備日
- ・ 8日(木) いじめ・いのちを考える日
始業式
- ・ 9日(金) 給食開始
- ・ 10日(土) 鬼火小屋づくり
- ・ 14日(水) 北山校交流
- ・ 15日(木) 三瀬小交流(5・6年)
- ・ 16日(金) 北部保育園交流(1・2年)
- ・ 19日(月) 読み語り
- ・ 21日(水) 育友会保護者会・山村留学実行委員会
- ・ 25日(日) 鬼火たき・ふれあいぜんざい会
新入学説明会・新入学児童との交流
- ・ 26日(月) 振替休日(25日分)